

ベトナム・ニャチャン RIA3 視察記録

広島大学 若林香織・杉浦宏樹

渡航期間：2018年8月26日～9月1日（ベトナム滞在期間は27日から31日まで）
 渡航先：ニャチャン市（第3養殖研究所 RIA3、ニャチャン大学）

ニャチャン市に5日間滞在し、JSPS 拠点形成事業のベトナムでのプロジェクト「ウチワエビモドキの種苗生産」について、現地のコーディネーター（Dr. Nguyen Huu Ninh、Dr. Pham Quoc Hung）および研究員（Dr. Truong Quoc Thai）と今後の予定について相談し、研究設備を視察した。ウチワエビモドキは12月以降に産卵期のピークを迎えるという予備知見があるので、その前に対象種の学名と事業の現場となる研究所設備の確認を目的とした。

1. ニャチャン海洋研究開発センター（Nha Trang Sea Research and Development Center）

RIA3 には5つのセンターがあり、JSPS 拠点形成事業のプロジェクトはそのうちのひとつである海洋研究開発センターで実施される。このセンターは JICA によって設立され、現在も設備の維持や増設などを JICA が支援しているようだ。センターの玄関前には日本の国旗とベトナムの国旗が並んで掲揚され、玄関を入ってすぐの図書館横にも日本の支援で設立されたことが印されている。センターに設置されている研究機器類（インキュベーター、遠心機、サーマルサイクラーなどの基本的な機器類は一通り揃っている）にはすべて JICA の経費で購入したことを示すシールが貼られている。ただ、箱物は完備されていても実際にそれを使って研究する人がいないようで、Thai さん自身もそれは残念だと言っていた。



このセンターはハタ類、カサゴ類、コウイカ類、アサヒガニなどの種苗生産に取り組んでいる。エフォートの半分は研究、もう半分は種苗の販売である。ウチワエビモドキの種苗生産研究のために新しい施設を建てる予定だそうだ。

2. プロジェクト参加者

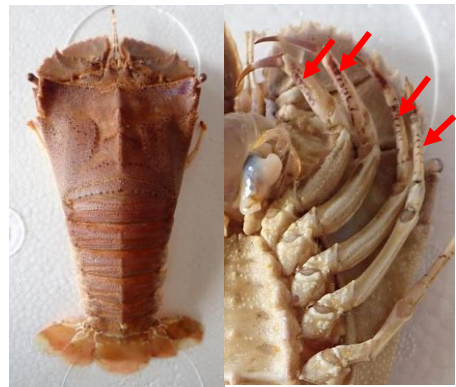
現場の作業を指揮するのは海洋研究開発センターの責任者である Dr. Truong (Thai さん) であり、作業に従事するのはその部下である技術者（多くはニャチャン大学の卒業生）である。Thai さんはベルギーの Ghent University で博士号を取得。日本の水産系会社とも共同で仕事をしている。Ninh さん、Hung さん、Thai さんはニャチャン大学の同期生。



3. 対象種の同定

8月29日に Thai さんが隣管区の漁師からウチワエビモドキを入手し、10匹のエビが翌朝 RIA3 へ届けられた。この時期にウチワエビモドキを入手するのは難しいようだ。

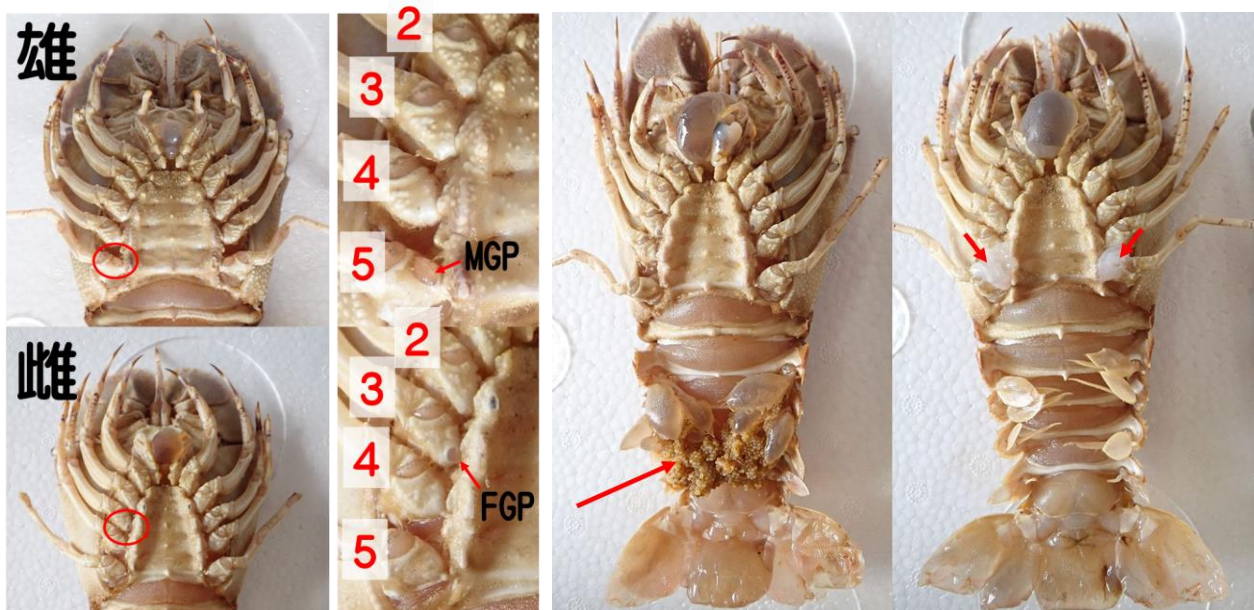
ウチワエビモドキ属 (*Thenus*) には、現在5種が認められている (Burton and Davie, 2007)。このうち、ベトナム周辺に生息する可能性があるのは *T. orientalis* (ウチワエビモドキ) と *T. indicus* (ミナミウチワエビモドキ) である (Burton and Davie, 2007; 関口, 2014)。両者は歩脚に紫斑があるかないかで見分けることができ、この日に観察した10匹はすべて紫斑を持っていたため、ウチワエビモドキと同定した (右図の矢印は斑を指す)。



オーストラリアに生息する *T. australiensis* (オーストラリアウチワエビモドキ) も本種と同様に歩脚の紫斑を有するが (Burton and Davie, 2007; Wakabayashi and Phillips, 2016)、両者は生息域と頭胸甲の縦横比 (CW/CL: ウチワエビモドキでは1.13以上 vs オーストラリアウチワエビモドキでは1.13より小さい) が異なるので、判別可能である (Burton and Davie, 2007)。

4. 雌雄の判別

8月30日に観察したウチワエビモドキ10匹の内訳は2匹が雌、8匹が雄であった。将来は broodstock となる成体を維持して水槽内で交尾を促す技術を確認したい希望がある。このためには雌雄の判別が必須であり、生殖孔の位置で両者を区別できることを一緒に確認した。また、2匹の雌のうち1匹は抱卵しており、雄の1匹は精包を持っていた。12月以降に産卵期のピークを迎えるということなので、これから抱卵する雌の割合が増えてくると考えられる。



5. 参考文献

Burton, TE and Davie, PJF. 2007. A revision of the shovel-nosed lobsters of the genus *Thenus* (Crustacea: Decapoda: Scyllaridae), with descriptions of three new species. *Zootaxa*, 1429: 1–38.

関口秀夫. 2014. イセエビ・セミエビ類の和名について. *タクサ*, 37: 1–10.

Wakabayashi, K and Phillips, BF. 2016. Morphological descriptions of laboratory reared larvae and post-larvae of the Australian shovel nosed lobster *Thenus australiensis* Burton and Davie, 2007 (Decapoda, Scyllaridae). *Crustaceana*, 89: 97–117.